

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年11月4日
【四半期会計期間】	第16期第2四半期（自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日）
【会社名】	株式会社ベリサーブ
【英訳名】	VeriServe Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 新堀 義之
【本店の所在の場所】	東京都新宿区西新宿六丁目24番1号
【電話番号】	03(5909)5700
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理統括 高橋 豊
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿六丁目24番1号
【電話番号】	03(5909)5700
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理統括 高橋 豊
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第15期 第2四半期 累計期間	第16期 第2四半期 累計期間	第15期
会計期間	自平成27年4月1日 至平成27年9月30日	自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
売上高 (千円)	3,743,041	5,101,245	8,911,089
経常利益 (千円)	387,547	636,119	1,212,719
四半期(当期)純利益 (千円)	248,251	423,127	792,085
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	3,953	-	771
資本金 (千円)	792,102	792,102	792,102
発行済株式総数 (株)	5,216,800	5,216,800	5,216,800
純資産額 (千円)	5,210,719	6,099,237	5,728,469
総資産額 (千円)	6,342,286	7,403,425	7,282,444
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	47.59	81.10	151.83
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	5.0	5.0	15.0
自己資本比率 (%)	82.2	82.4	78.7
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	209,412	177,417	566,279
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	42,225	128,349	99,133
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	41,846	52,241	68,879
現金及び現金同等物の四半期末(期末) 残高 (千円)	4,407,894	4,677,288	4,680,491

回次	第15期 第2四半期 会計期間	第16期 第2四半期 会計期間
会計期間	自平成27年7月1日 至平成27年9月30日	自平成28年7月1日 至平成28年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	30.80	47.83

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第16期第2四半期累計期間の持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社であった株式会社ベリサーブ沖縄テストセンターの株式を平成28年1月29日に追加取得し、平成28年3月31日をもって関連会社ではなくなったため、記載しておりません。
4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、金融緩和など政府、日銀の経済政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しております。一方、中国を始めとするアジアの新興国や資源国の景気下振れや英国のEU離脱問題など不確実性の高まりにより、わが国の景気が下振れするリスクもでてきております。

当社を取り巻く環境といたしましては、製造業では為替相場の影響を受け、輸出環境は厳しい状況が続いております。しかしながら、製品開発への意欲は旺盛であり、自動車分野では自動運転など将来を見据えた積極的な製品開発や先行投資が行われています。また、IT業界においては、あらゆるものがインターネットでつながるIoT（Internet of Things）やITを活用し、金融の仕組みを変革するフィンテックなど新たな成長分野への情報化投資が進展しており、全体として業況感は堅調に推移しておりますが、雇用環境の改善とともに、システム開発にかかる要員確保が懸念される状況となっております。

このような環境の中、当社は「お客様におけるQCD向上のパートナー」となるべく、事業活動を進めております。検証サービスを提供している産業分野別に見てみますと、当社が注力している「自動車分野」では、前期より取り組んでいる大型案件が上半期にわたり継続した結果、当第2四半期累計期間における業務は高水準で推移いたしました。また、もうひとつの注力分野である「エンタープライズ向けアプリケーション分野」では、前期のエネルギー関連の大型案件は終息しつつあるものの、個別の検証案件への対応を進めており、前年同期を上回る水準となりました。他方、AV機器やモバイル通信機器の「デジタル機器分野」も前年同期に比べ、およそ3割増加いたしました。

また、9月には新たな成長分野として注目されるIoTなど今後拡がりが見込まれる分野における当社の品質向上への取り組みなどを紹介したセミナー「ベリサーブ アカデミック イニシアティブ」を東京で開催いたしました（11月に大阪でも開催予定）。

このような営業活動により、当第2四半期累計期間の売上高は5,101,245千円（前年同期比36.3%増）となり、受注残高は2,069,976千円（同14.7%増）となりました。

一方、業務が急拡大する中で、人材の確保・育成は重要な課題であると認識しております。当社ではエンジニアの中途採用やビジネスパートナーの活用を行っており、検証業務のレベルを維持・向上させる為に、エンジニアへの教育も積極的に実施しており、組織・業務のマネジメント強化にも努めています。こうした事業活動に加え、サービスの強化、充実を図る検証ツール類の開発・提供を進めています。

販売費及び一般管理費におきましては、拡大する業務に対応していくため、先に述べたような人材の確保・育成を進めるとともに、社内システムの拡張のための設備投資も実施しております。このような結果、販売費及び一般管理費は、前年同期に比べ7.4%増加の722,816千円となりました。

以上のような事業活動により、当第2四半期累計期間の営業利益は633,297千円（前年同期比65.2%増）、経常利益は636,119千円（同64.1%増）、四半期純利益は423,127千円（同70.4%増）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、4,677,288千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、177,417千円の増加となりました。これは主に未払費用の減少及び法人税等の支払額により減少したものの、税引前四半期純利益及び減価償却費が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、128,349千円の減少となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得により減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払額により、52,241千円の減少となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社が対処すべき課題に重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期累計期間における研究開発費は、3,826千円であります。

なお、当第2四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	12,800,000
計	12,800,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成28年9月30日)	提出日現在発行数 (株) (平成28年11月4日)	上場金融商品取引所名又は登 録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	5,216,800	5,216,800	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	5,216,800	5,216,800	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成28年7月1日～ 平成28年9月30日	-	5,216,800	-	792,102	-	775,852

(6)【大株主の状況】

平成28年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
SCSK株式会社	東京都江東区豊洲3丁目2-20	2,900,000	55.59
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505224 (常任代理人 株式会社み ずほ銀行)	P.O.BOX 351 BOSTON MASSACHUSETTS 02101 U.S.A. (東京都港区港南2丁目15-1)	375,000	7.19
ベリサーブ従業員持株会	東京都新宿区西新宿6丁目24-1	201,800	3.87
日本トラスティ・サービス信託銀 行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	76,800	1.47
クレディ・スイス・セキュリ ティーズ(ヨーロッパ) リミテッ ド ピーピー オムニパス クライ アント アカウト(常任代理 人 クレディ・スイス証券株式会 社)	ONE CABOT SQUARE LONDON E14 4QJ (東京都港区六本木1丁目6-1)	69,600	1.33
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント ア カウト ジエイピーアール ディ アイエスジー エフイー エイシー(常任代理人 株式会社 三菱東京UFJ銀行)	PETERBOROUGH COURT 133 FLEET STREET LONDON EC4A 2BB UNITED KINGDOM (東京都千代田区丸の内2丁目7-1)	65,517	1.26
ゴールドマンサックスインターナ ショナル(常任代理人 ゴールド マン・サックス証券株式会社)	133 FLEET STREET LONDON EC4A 2BB,UK (東京港区六本木6丁目10-1)	55,783	1.07
野村証券株式会社	東京都中央区日本橋1丁目9-1	53,657	1.03
日本マスタートラスト信託銀行株 式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11-3	34,200	0.66
日本トラスティ・サービス信託銀 行株式会社(信託口1)	東京都中央区晴海1丁目8-11	31,400	0.60
計	-	3,863,757	74.06

- (注) 1. 上記日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)の所有株式数のうち信託業務に係る株式数は69,400株であります。なお、それらの内訳は、年金信託設定分4,000株、投資信託設定分65,400株となっております。
2. 上記日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の所有株式数のうち信託業務に係る株式数は32,400株であります。なお、それらの内訳は、年金信託設定分3,000株、投資信託設定分29,400株となっております。

(7)【議決権の状況】
【発行済株式】

平成28年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	-	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式5,215,500	52,155	-
単元未満株式	普通株式 1,300	-	-
発行済株式総数	5,216,800	-	-
総株主の議決権	-	52,155	-

(注)「単元未満株式」欄の普通株式には、自己株式44株含まれております。

【自己株式等】

該当事項はありません。

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号。以下「四半期財務諸表等規則」という。）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（平成28年7月1日から平成28年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）に係る四半期財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（平成19年内閣府令第64号）第5条第2項により、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金及びキャッシュ・フローその他の項目から見て、当企業集団の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,371,871	1,266,337
関係会社預け金	3,308,619	3,410,950
受取手形及び売掛金	1,698,195	1,730,065
仕掛品	83,376	70,953
前払費用	79,690	132,697
繰延税金資産	173,139	153,654
その他	43,417	55,345
流動資産合計	6,758,312	6,820,004
固定資産		
有形固定資産	54,832	92,858
無形固定資産	228,927	231,312
投資その他の資産		
投資有価証券	7,000	7,000
関係会社株式	80,611	80,611
従業員に対する長期貸付金	3,808	3,371
繰延税金資産	22,706	17,230
敷金及び保証金	126,246	151,036
投資その他の資産合計	240,372	259,249
固定資産合計	524,132	583,420
資産合計	7,282,444	7,403,425
負債の部		
流動負債		
買掛金	317,111	286,029
未払金	58,445	28,845
未払費用	241,089	164,389
未払法人税等	270,227	219,580
未払消費税等	145,958	89,596
前受金	35,358	94,109
預り金	26,478	21,227
賞与引当金	413,000	372,000
その他	1,039	1,158
流動負債合計	1,508,708	1,276,937
固定負債		
退職給付引当金	45,266	27,250
固定負債合計	45,266	27,250
負債合計	1,553,974	1,304,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	792,102	792,102
資本剰余金	775,852	775,852
利益剰余金	4,160,514	4,531,473
自己株式	-	191
株主資本合計	5,728,469	6,099,237
純資産合計	5,728,469	6,099,237
負債純資産合計	7,282,444	7,403,425

(2)【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,743,041	5,101,245
売上原価	2,686,872	3,745,131
売上総利益	1,056,169	1,356,114
販売費及び一般管理費	672,816	722,816
営業利益	383,353	633,297
営業外収益		
受取利息	3,986	2,252
為替差益	100	-
その他	514	749
営業外収益合計	4,601	3,002
営業外費用		
為替差損	-	28
雑損失	407	151
営業外費用合計	407	180
経常利益	387,547	636,119
税引前四半期純利益	387,547	636,119
法人税、住民税及び事業税	122,148	188,030
法人税等調整額	17,147	24,961
法人税等合計	139,296	212,992
四半期純利益	248,251	423,127

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	387,547	636,119
減価償却費	35,375	38,465
引当金の増減額(は減少)	61,324	59,015
受取利息	3,986	2,252
売上債権の増減額(は増加)	144,713	31,869
たな卸資産の増減額(は増加)	18,304	12,423
仕入債務の増減額(は減少)	6,177	31,081
前払費用の増減額(は増加)	36,744	53,006
未払費用の増減額(は減少)	3,613	76,699
未払消費税等の増減額(は減少)	100,179	56,362
その他	72,294	45,227
小計	421,956	421,947
利息及び配当金の受取額	3,327	2,381
法人税等の支払額	215,870	246,911
営業活動によるキャッシュ・フロー	209,412	177,417
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	12,027	39,712
無形固定資産の取得による支出	28,839	63,188
敷金及び保証金の回収による収入	1,824	7,223
敷金及び保証金の差入による支出	3,938	33,099
従業員に対する貸付金の回収による収入	754	427
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,225	128,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	191
配当金の支払額	41,846	52,049
財務活動によるキャッシュ・フロー	41,846	52,241
現金及び現金同等物に係る換算差額	100	28
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	125,441	3,202
現金及び現金同等物の期首残高	4,282,452	4,680,491
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,407,894	4,677,288

【注記事項】

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響は軽微であります。

(四半期貸借対照表関係)

関係会社預け金はSCSKグループの資金効率化を目的とした「SCSKグループ・キャッシュマネジメントシステム」(以下「CMS」という。)による預け入れであります。なお、当該預け先は、CMSの母体であるSCSK株式会社であります。

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
従業員給与及び賞与	173,590千円	142,018千円
賞与引当金繰入額	57,352	56,973
退職給付費用	6,683	13,265

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
現金及び預金勘定	1,303,345千円	1,266,337千円
関係会社預け金	3,104,548	3,410,950
現金及び現金同等物	4,407,894	4,677,288

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年4月27日 取締役会	普通株式	39,126	7.5	平成27年3月31日	平成27年6月9日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年10月28日 取締役会	普通株式	26,084	5	平成27年9月30日	平成27年12月7日	利益剰余金

当第2四半期累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年4月27日 取締役会	普通株式	52,168	10	平成28年3月31日	平成28年6月8日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年10月26日 取締役会	普通株式	26,083	5	平成28年9月30日	平成28年12月5日	利益剰余金

(持分法損益等)

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
持分法を適用した場合の投資利益の金額	3,953 千円	- 千円

(注) 関連会社であった株式会社ベリサーブ沖縄テストセンターの株式を平成28年1月29日に追加取得し、平成28年3月31日をもって関連会社ではなくなったため、記載しておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、システム検証事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	47円59銭	81円10銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	248,251	423,127
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	248,251	423,127
普通株式の期中平均株式数(株)	5,216,800	5,216,756

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

平成28年10月26日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額・・・・・・・・・・26,083千円

(ロ) 1株当たりの金額・・・・・・・・・・5円

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日・・・・・・・・平成28年12月5日

(注) 平成28年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年11月4日

株式会社ベリサーブ

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 古山 和則 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 富田 亮平 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ベリサーブの平成28年4月1日から平成29年3月31日までの第16期事業年度の第2四半期会計期間（平成28年7月1日から平成28年9月30日まで）及び第2四半期累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ベリサーブの平成28年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。